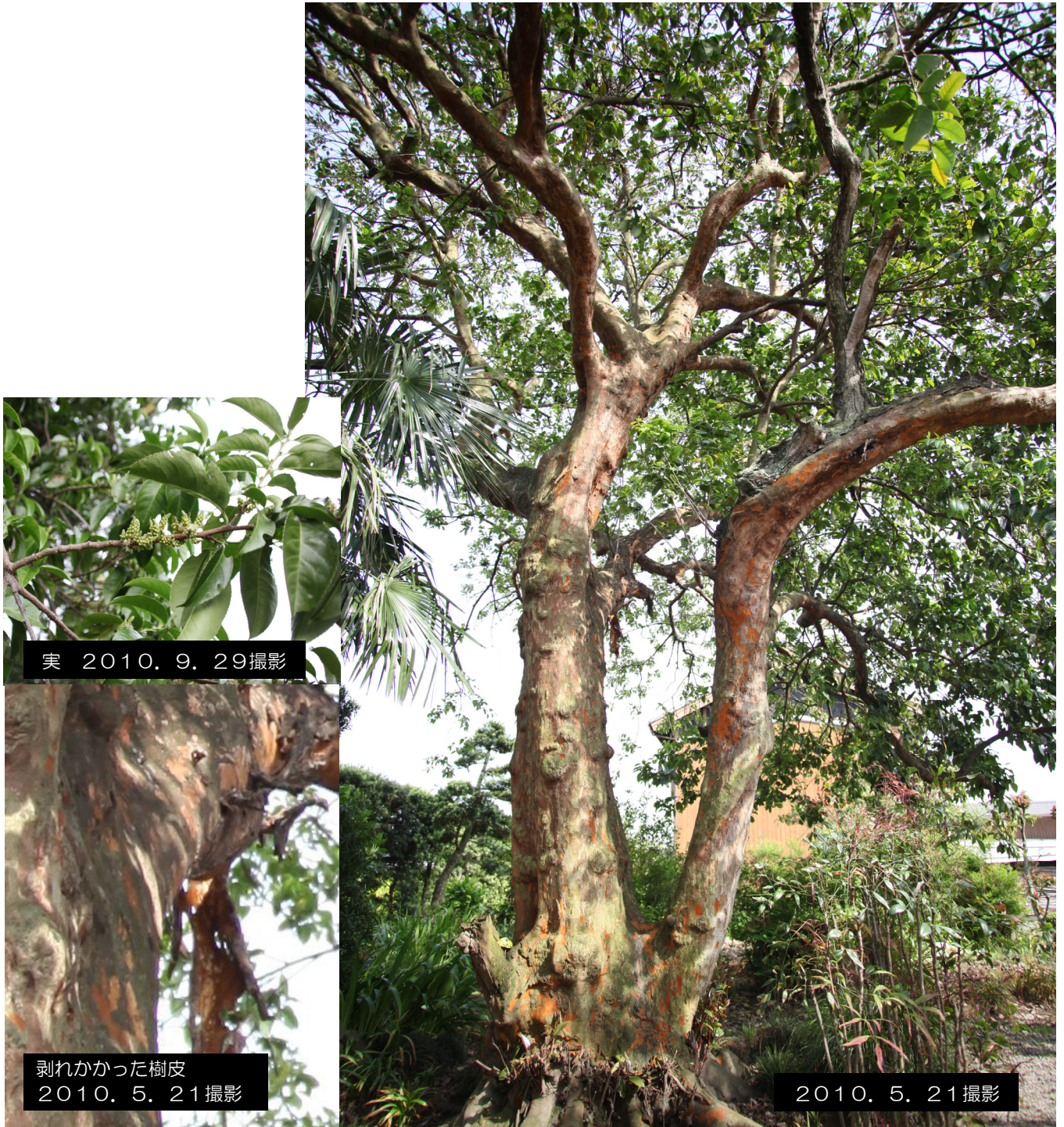


77 下永良町藤下のバクチノキ



バクチノキ（バラ科）

樹高 14m

幹周 1.7m

所在地 下永良町藤下25

所有者 加藤正弘

市指定天然記念物

（昭和43年指定）

赤褐色の樹皮が褐色・灰褐色と変色し剥がれ落ちる様子を身ぐるみ剥がされた博徒に例えてこの名が付いたといわれる。葉を蒸留してできるバクチ水は鎮咳薬として用いられることがあった。所有者の祖先が幕末から明治にかけて蘭方の開業医であったことから、ここに植えたと伝えられている。この地域の2ヶ所の神社にも見られ、この医師が関係したものである。